

地域活動におけるオンライン会議活用情報交換会 議事概要

(宝塚市まちづくり協議会代表者交流会 (令和3年度・第5回))

日 時 令和4年(2022年)2月9日(水) 14:00~15:40

場 所 市役所3階 特別会議室(オンラインと対面の併用開催)

出席者 まちづくり協議会 全37名(オンライン35名、対面2名)
※出席アカウント数をオンライン出席者数としています。

<その他>

市民交流部 上田部長、藤本室長
市民協働推進課 新城課長、岡田係長、鈴木 他
宝塚NPOセンター 平岩氏、片山氏、美濃氏
宝塚市社会福祉協議会 前藺氏 他

議事概要(要旨)

1 本日の概要説明

市民協働推進課より、次第に基づき、本日の概要説明を行った。

また、本日の情報交換会をZoomの録画機能を使用して録画し、録画データをみんなのまちづくり協議会ポータルサイトで公開することを説明し、了承を得た。

2 活用事例発表

売布小学校区まちづくり協議会及び宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会より、Zoomの活用事例について発表を行った。

売布小学校区まちづくり協議会からは「まち協役員会におけるオンライン会議活用事例」、宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会からは「歴史講演会(イベント)におけるオンライン会議活用事例」について事例発表が行われた。

3. Zoomを活用した会議実践のコツ

市民協働推進課より、「Zoom活用に至るまでのステップ」等について説明を行った。

4. 質疑応答

概要は以下のとおり。

ア 売布小学校区まちづくり協議会から事例発表された内容のうち、コストに関するスライドの資料について共有いただきたい。

イ (市) 本日事例発表した資料について、データで市民協働推進課まで提供いただければ、市民協働推進課から参加者に共有する。

ウ Zoomの有料アカウントは、まち協として契約を行っているのか。クレジット決済などもあるため、払い方が難しいと思っているが、この辺りを教えてもらいたい。

エ Zoomの有料アカウントはクレジット払いしかできない。個人で支払い、まち協に請求するという形を取ってもらっている。メールアドレスはまち協のメールアドレスで登録している。

オ 私のまち協でも個人名義で契約しているが、私個人でも使用するため、まち協に請求しづらい。何かよい知恵はあるか。

カ (市) まちづくり協議会補助金における取り扱いとしては、根拠書類として、Zoomのホームページで請求書の名義をまちづくり協議会名に変更して提出していただいている。また、支払い情報については領収書の代わりにクレジットカードの引き落とし

明細などで確認をさせていただいている。なお、契約を個人名義とせざるを得ない場合でも、まちづくり協議会として使うということをまちづくり協議会内で合意を取っていただきたい。

- キ 今の内容について、何か書類の形にしてもらうことは可能か。
- ク (市) 文字に起こして共有できるよう考えたい。
- ケ 個人でも使ってしまうのではないかという点については性善説に立つしかないと考えている。契約者の良心に任せるということでGOサインを出した。
- コ マイクスピーカーやモバイルルーターは社会福祉協議会から借りている。よって、ランニングコストもある意味社会福祉協議会持ちみたいな形になっている。Zoomの契約にしても、年間の契約料金についても予算措置が必要。今いただいている補助金から捻出することが必要となる。この辺りの予算措置や配慮について市はどのように考えているか知りたい。
- サ (市) デジタル化を進めるためには費用もかかってくるということは認識している。現状、まちづくり協議会補助金においてZoomのアカウント料金なども補助対象経費としているが、費用がよりかかってくるという点についても課題として認識しており、検討を進めている。早ければ4月の代表者交流会等で、市の支援のあり方について説明できたらと思う。
- シ オンラインでのイベントの際の案内はどのように行っているか。誰でも参加できるような形なのか、事前にメールアドレスを提供いただいた方への案内なのか。
- ス 「フォームズ」という無料の入力フォームを使って受付をしている。お名前、ご連絡先、メールアドレスを情報として入力いただくようにし、いただいたメールアドレス宛てにミーティングID等を送っている。広報誌等に入力フォームに入るための二次元バーコード等を掲載して実施した。

5. Zoom研修会又は体験会

オンライン参加者に対しては、宝塚NPOセンター片山氏を講師として、Zoomのホスト役実施方法等の研修会を実施した。

対面参加者に対しては、宝塚NPOセンター美濃氏を講師として、参加者が持参されたパソコン等を使用して、Zoomの参加体験会を実施した。

以 上